記入例① 手動式コック ※記入例のため一部イラ ストを使用しています

C JDSA適合マーク測定結果報告書

測定会社名	○○○ウォーター株式会社
担当者	00

機器情報

機器情報	
製造会社(製造国)	○○○○ Co.,Ltd. (韓国)
サーバー名称	スリムサーバー
コック種別	☑ 手動式 □ 電気式
製品情報	□ 型式 ☑ 型番 □ 品番 ※該当する区分一つを図し,その番号を記入してください W S 2 1 - 1 0 0 0
製品外観	正面 側面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
温水コック ・ 操作パネル	温水コック (平常時) 温水コック (使用時) 保護カバー チャイルドロック ボタン 注水レバー 注水レバー
操作方法の説明 (チャイルドロックの解除)	 ①保護カバーを開ける ②チャイルドロックボタンを押す ③上記②ボタンを押したまま、注水レバーを押すと注水される ④保護カバー閉まる(機械式の扉のため自動で閉まる) ※②と③の手順は逆でも注水される可能
その他の安全装置	・冷水コックにも同様のチャイルドロックボタンあり ・保護カバーの開閉トビラをロックするダブルロックカバーを標準装備(※任意装着)

測定情報

測定日	2021/12/1
測定場所	○○○ウォーター本社研究室
	①試験台(愛光エンジニアリング MODEL 1334)
測定機器情報	②荷重センサ(日本電産シンポ FGP-50)
	③専用治具(自社制作 ※測定結果参照)
	サンプル① BK202108-00001(21年8月製造品)
サンプルの製造番号	サンプル② BK202108-00002(21年8月製造品)
若しくは	サンプル③ BK202108-00003(21年8月製造品)
製造ロット	サンプル④ BK202108-00004(21年8月製造品)
	サンプル⑤ BK202108-00005(21年8月製造品)

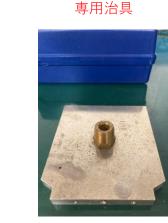
測定結果(適合性の説明)

<試験方法>

・下記、試験台に荷重センサをセットし、注水操作に必要な力を測定

試験台一式







<安全基準A 注水操作に必要な力の測定結果>

サンプル①結果

サンプル②結果

サンプル③結果

33.0 N

サンプル4結果



サンプル⑤結果

・サンプル5台の測定結果、平均32.6 Nとなり、基準値32 Nを満たしている

<安全基準B 注水操作手順の測定結果>

・上記操作方法の説明のとおり、保護カバーの開閉含み片手3回操作となり基準を満たしている

<安全基準C ボディの緩み防止の測定結果>

・温水コックは、本体固定のデコカバーを装着しており緩まない構造となり基準を満たしている

<安全基準D 通常操作以外での注水防止測定結果>

・温水コックの蓋の裏面にリブを設けており、レバーを押し上げても注水したい構造となり基準を満たしている

添付資料

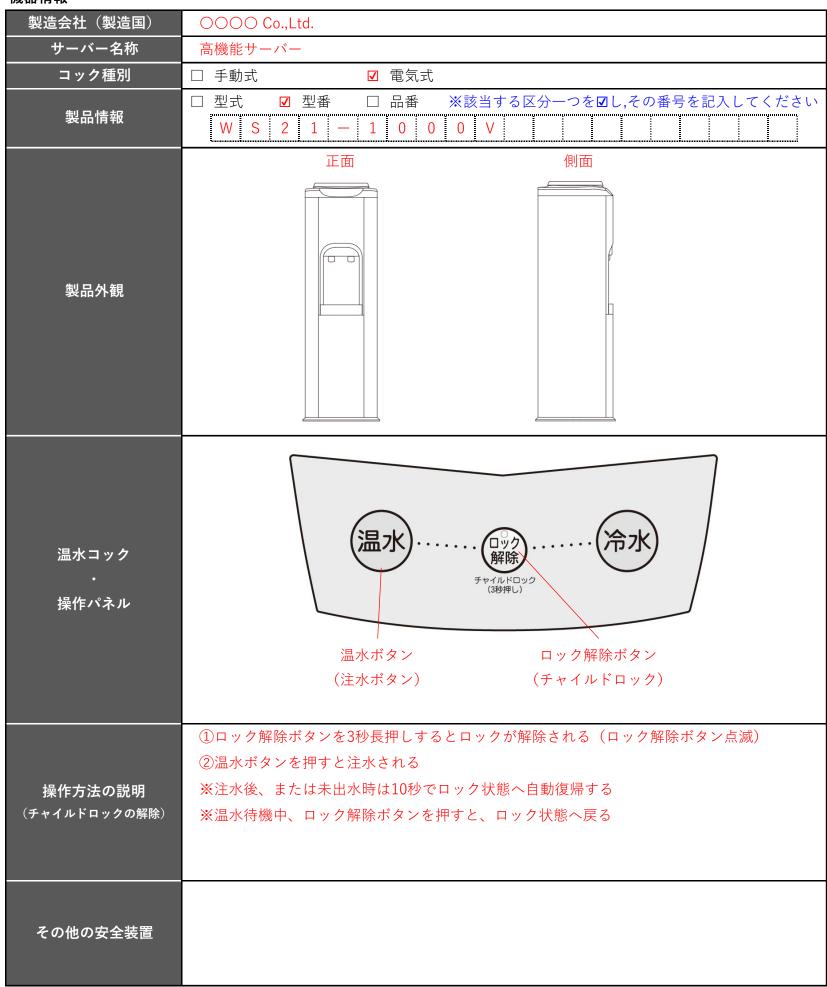
☑ なし □ あり (資料名:

記入例② 電気式コック ※記入例のため一部イラ ストを使用しています

C JDSA適合マーク測定結果報告書

測定会社名	○○○ウォーター株式会社
担当者	00

機器情報



測定情報

測定日	2021/12/1
測定場所	○○○ウォーター本社研究室
測定機器情報	
	サンプル① BK V 202108 - 00001(21年8月製造品)
サンプルの製造番号	サンプル② BK V 202108 - 00002(21年9月製造品)
若しくは	サンプル③ BK V 202108 - 00003(21年10月製造品)
製造ロット	サンプル④ BK V 202108 - 00004(21年11月製造品)
	サンプル⑤ BK V 202108 - 00005(21年12月製造品)

測定結果(適合性の説明)

<試験方法>

・サンプル5台を、手動操作しプログラムどおり作動するかテスト

<安全基準F チャイルドロックボタン・温水モードの制御の測定結果>

・ボタン3秒長押しでロックが解除される制御となり基準を満たしている(安全基準F-①に該当)

<安全基準G 注水後のチャイルドロック自動復帰制御の測定結果>

・注水後、未操作の場合は10秒でロック状態へ自動復帰する制御となり基準を満たしている

